

定期健康診断オプション検査

血液検査でがんリスクチェック 「腫瘍マーカー検査」のご案内

「がんが心配だけど、精密検査を受ける時間がない」「まずは手軽に調べてみたい」という方へ
いつもの健診の採血と一緒に、手軽に追加できるオプション検査のご紹介です。

★お申込み前に、本スライドに記載されている「受診前の重要事項」を必ずご一読ください。

胃がんのリスク検診については、別項参照してください。

腫瘍 マーカー検査とは？

腫瘍マーカー検査は、体内にがんができると、そのがん細胞が作り出して血液中に分泌する「特殊なタンパク質や酵素」などの量を測定する血液検査です。

採血時の負担を最小限に

定期健康診断で実施する通常の採血と同じスピッツと一緒に検査を行うことができるため、追加の注射や余分な穿刺の手間や痛みはありません。



【男性用】オプションメニューと料金

■ PSA

1,300円

対象：前立腺がん

前立腺特有のタンパクを測定します。

特に50歳以上の方や普段から頻尿・残尿感などの症状が少しでも気になる方におすすめします。

■ 男性セット

3,500円

対象：消化器系全般 + 前立腺

【PSA + CEA + CA19-9】の3項目セットです。

消化器系(胃・大腸・肺など)と 膵臓・胆のう系のがんのリスクをスクリーニングしつつ、前立腺のリスクもカバーする推奨パッケージです。

【女性用】オプションメニューと料金

■ CA125

1,500円

対象:卵巣がん・子宮がんなど

婦人科特有の疾患のリスクを確認します。

卵巣がんや子宮体がん、または子宮内膜症や
子宮筋腫などの良性疾患でも変動する指標です。

■ 女性セット

3,500円

対象:消化器系全般+ 婦人科系

【CA125 + CEA + CA19-9】の3項目セットです。
消化器系(胃・大腸・肺など)と 膵臓・胆のう系のがん
のリスクをスクリーニングしつつ、さらに卵巣や子宮
などの婦人科系のリスクをカバーする推奨パッケージです。

受診前の重要事項①:偽陽性について



「値が高い = がん確定」ではありません

がんが体内になくても、様々な理由で腫瘍マーカーの数値が基準値をこえることがあります。

これを医学用語で「偽陽性(ぎようせい)」と呼びます。

もし結果が基準値を上回っていた場合は、まずは自己判断せず、医療機関での精密検査を受けてください。

がん以外で高値を示す主要因

✓ 慢性的な炎症: 肝炎、胃潰瘍、気管支炎、膵炎など

✓ 喫煙習慣: タバコを吸う方は、特に「CEA」の値が高く出やすい傾向があります

✓ その他の要因: 良性の腫瘍、加齢、個人の体質によるものなど

受診前の重要事項②:偽陰性について



「値が正常 = がんが絶対にない」ではありません

体内にがんが存在していても、腫瘍マーカーの数値が基準値以内に収まる場合があります。

これを医学用語で「偽陰性(ぎいんせい)」と呼びます。

数値に現れにくい主なケース

- ✓ 極めて初期の段階: がん細胞がまだ非常に小さく、血液中にマーカー物質が十分に分泌されていない段階
- ✓ がんの性質・種類: がんの種類や性質によっては、初めから腫瘍マーカーの値が全く上昇しないケースもあります

「数値がすべて正常値だから100%がんはない」と過信しすぎて、体調の変化を見落とさないようにご注意ください。



おすすめの受け方

腫瘍マーカーは、単独の数値だけで判断するのではなく、

「他の健診結果や自覚症状と組み合わせる」ことで真価を発揮します。

胸部レントゲン、腹部超音波(エコー)、胃内視鏡検査(胃カメラ)などの

画像診断や、身体の変化に普段から耳を傾けることをベースとし、

今回の腫瘍マーカー検査を「サポート的な追加チェック」として賢く、ご活用ください。

検査の概要・お申し込み方法

WHO/対象者

定期健康診断を受診する全職員の皆様
(任意希望制)

HOW TO/お申込み・お支払い

当日受付でお申込み
現金でお支払いください

REPORT/検査結果報告

定期健康診断の結果と一緒に
返却します

